



レースカーを作るにあたっては、いかに早く走らせるか。形は？ 重量は？ バランスは？ タイヤの抵抗は？ など考えなければならないことがたくさんあります。

子どもにとって難しい問題でも、親子で考え、仲間と考え、そして試行錯誤し、創意工夫で作り上げる。そしてレースで勝てば親子や組で喜び合い、負ければ一緒に悔しがらる・・・そして、負けた原因を探り当て、その解決をして、更にいい物を作り上げていく。そんなプロセスを経験することはとても大切なことであり、また、成長に大きく役立っていきます。

どんなデザインの車にするのか。F1？ スポーツカー？トラック？新幹線？どこにかっこよさを求めるかにセンスが出ます。

そのイメージをのこぎりやナイフなどいろいろな道具を使い、木を削り出していきます。そしてツルツルになるまで磨いて、配色を考えて色を塗って、そうして自分だけの車を作り上げます。

競技車両規則(レギュレーション)2025

～ レースカーの規格、作り上げるときのルールです ～

競技車両を作るにあたっては、全員が守らなければならない「競技車両規則(レギュレーション)」があります。

【2025の改正点】 **クラス別レギュレーションの廃止**

これまでの競技車両規則では、統一レギュレーションとクラス別レギュレーションがありました。クラス別レギュレーションではAクラスのみタイヤ径・タイヤの幅を自由としていましたが、様々なタイプの車両がみられるようになってきたため、競技の公平性を保つためにB・Cクラスと同様に、Aクラスも指定の競技タイヤとします。そのため、クラス別の競技車両規制に違いがなくなるため、クラス別レギュレーションを廃止します。

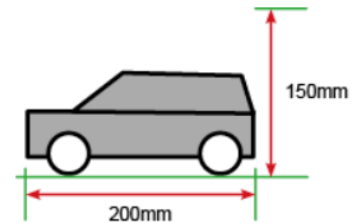
○車両の大きさ

- ・車幅 100mm 以内 (10cm を 0.1mm でも超えたらだめです)
- ・車長 200mm 以内 (20cm を 0.1mm でも超えたらだめです)
- ・車高 150mm 以内 (15cm を 0.1mm でも超えたらだめです)

※超えた場合は、公平性を保つため、超過部分を削ったり、装飾を外すなどの措置しないと出場が認められません。スカウトが悲しい思いをしないよう、気をつけてください。

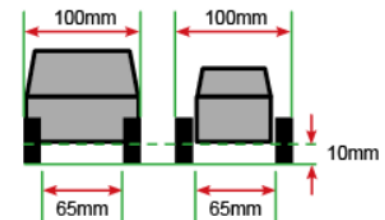
○車両の重さ

- ・車重 500g 以内 (ゼッケンやステッカーや塗装が完了し、車検を受けるときの車両重量が 500g を 0.1g でも超えたらだめです)



○走行関係

- ・車軸は 2本、タイヤは 4つ とする (IB-GP2022 から)
- ・県連から購入した同じ規格の車軸、競技タイヤを使用 します。
- ・最低地上高 10mm 以上
- ・左右のタイヤの内側の距離 65mm 以上
- ・車軸、タイヤは県連盟事務局に注文してください。



○車両の材質、形状

- ・シャーシ (タイヤを取り付ける基礎部分) : 木材に限る。形状は自由。
- ・ボディ (シャーシの上に乗せる本体) のデザイン (形、色、材質) : 自由。
- ・車体は、1つの木材を削り出す等加工しても、複数の部材・材料を接合させても可
- ・タイヤは、F1のように車体の外側でも、ツーリングカーのように車体の内側でも可。
- ・デザイン上必要と思うもの (ウイング、スポイラー等) は、レギュレーションの範囲内であれば可。
- ・車両の底面に金属プレートを埋め込む、貼り付けるなどは禁止 (2024 から)。
- ・次のものを競技車両に付加してはいけません。
 - ①コース材と競技車両の摩擦を軽減するための一切のもの。
 - ②車軸と車輪の摩擦を軽減するための一切のもの (油脂類含む)。

○県大会予選 (地区大会) と県大会本戦の競技車両

- ・県大会 (本戦) には、県大会予選 (地区大会) に出場した車両に手を加えてはならない。ただし、県大会予選 (地区大会) で破損した箇所をのみを修理することは可能とする。

○その他

- ・車体の上部には、大会が定めたゼッケンを貼付し表示するため、横 3cm×縦 2.5cm の平面のスペースを設けること (半数以上のレースカーで守られていません)
- ・また、大会スポンサーがある場合は、所定のステッカーを所定の位置に貼付しなければならない。

○競技車両作製の原則

- ・ Cクラスのレースカーは、カブスカウトが作製する。親はサポートにとどめる。
Bクラスのレースカーは、ビーバースカウトが親と一緒に作製する。
- ・ レースカーは、その大会用（当該年度）に作製されたものであること。
ただし、昨年のレースに使用した車のボディ以外は再使用できます。
- ・ レースカーは他人から購入したり、プロが作製したものは、認められません。

○競技は従来通り、Bクラス，Cクラス，Aクラスごとに行います。